

今、目の前のことに

新型コロナウイルスとの闘いは、終息の兆しを感じることもできないまま、令和2年も7カ月が経過しました。学校はといえば、長きにわたる臨時休校が明け、5月24日(日)から再開となりました。今年度の1学期の授業日数は49日間でした。学校がこれまで経験したことがないほど長く休校になったために、生徒のみなさんも保護者のみなさんも不安になることがあったことでしょう。最近、まだまだ制限は多いものの以前の日常がもどってきたようです。しかし、まだまだ感染拡大は第2波ともとれる勢いで全国に広がっています。互いに注意を怠らないようにしましょう。



さて、7月22日(金)には、3年生の保護者対象の臨時修学旅行説明会を実施させていただきました。たくさんの保護者の皆様方へ出席をいただき、本当にありがとうございました。新型コロナウイルス感染拡大の勢いが止まりません。当初5月実施予定の修学旅行を9月に延期し、計画していましたが、実施はたいへん厳しい状況にあります。本校では、生徒の安全を第一に考え、また一生に一度の中学校の修学旅行を何とか実現させてあげたいという想いで、修学旅行の再延期(12月実施)についても同時進行で準備を進めてきました。再延期については、2学期早々には決定し、連絡をさせていただきます。保護者の皆様方には、事前または説明会のなかで貴重なご意見やご質問、ありがとうございました。参考にさせていただき、修学旅行の実施については、旅行先の感染状況に注視しながら、市教委とも相談し、日程や方面等も考慮しながら、今後決定していきたいと思います。本当にありがとうございました。本日31日(金)は1学期の終業式になります。感染拡大防止のため、今回は放送による終業式となります。終業式のなかで全校生徒に伝えた内容を下に掲載します。

今学期は学校がこれまで経験したことがないような長い臨時休校があったため、みなさんも不安になることがあったことと思います。「今年は時間が無駄になってしまったな」「楽しみにしていた大会や行事が中止になり、最悪だ」「この先、勉強は大丈夫なのかな」「将来に、この1年が影響するんじゃないだろうか」などなど……。

でも悩んでも過去は変わらないし、未来のことは誰にもわからないので、くよくよ考え続けると気持ちも落ち込んでしまいそうです。「自分の未来は自分しかつくりたくない」という話を以前各学年の集会の時にさせてもらいました。その時の話にも共通するところがありますが、未来をつくるにはどうしたらいいのでしょうか。未来をつくるには、「今という瞬間を大切に精一杯生きる」ことが大切なのではないのでしょうか。「学校生活は点ではなくて線」だと私は思います。その線は実は今という瞬間の点がつながって線になっているのです。「今やるべきことに全力を尽くす」「今を大切に今でできることにすべての力を注ぐ」、このように今を大切に生きないと未来に花は咲きません。私たちの「今」はこれまでの「過去」の積み重ねであり、私たちの「未来」は「今」の一瞬、一瞬の積み重ねの先にあるものだからです。過去は過ぎてしまった時間ですから、今更えることはできません。でも、未来が今の積み重ねの上にあるとすれば、今を一生懸命生きること、今やることに全力を尽くすことで未来は変えられることとなります。だからこそ未来をつくるには今が大切なのです。

学校生活も同じです。「あのとき感染症が流行らなければ……」「この先どうしたらいいのか……」と考えたくなるかもしれません。心配事はいろいろ出てくるかもしれませんが、今、目の前にあることを一生懸命にやっていくことで、きっと自分らしく生き生きと過ごすことができるようになると思います。私は、全校生徒のみなさんには「自分の未来は自分自身でつくる」ことを忘れないでほしいと思っています。夏休みが例年よりも短いなど、いつもと違うことも「今年はそうすることが必要なんだ」と受け入れて、夏休みにしようと思っていること、頑張ろうと思っていることに集中し、夏休み明けの学校生活をまた元気に迎えてほしいと思います。

前期学校評価の結果について

田富中学校では、学校評価を学校運営の中心に位置づけたいと考えています。そこで、今年度は年 2 回の学校評価（教職員の自己評価・生徒のアンケート・保護者のアンケート）を行い、学校運営協議会の意見等を参考にさせていただく中で、年度中に対応できるものについては見直し、改善していき、学校経営方針のような学校づくりに努めていきたいと考えています。

今年度の学校経営の基本方針は次の5点になります。

- ① 授業を中心に教育活動全体を通して、学校教育目標の具現化に努める。
- ② 全教職員の共通理解のもと、組織として一貫した指導に努める。
- ③ 生徒理解に努め、受容的・共感的な態度に基づく、生徒一人ひとりを大切にする指導に努める。
- ④ 「まごころ」をもち、生徒・保護者・地域とともにある信頼される学校づくりに努める。
- ⑤ 生徒にとっては「楽しみ」のある、教師にとっては「やりがい」のある、今日も学校へきてよかったと生徒も教師も実感できる学校づくりに努める。

アンケート結果や皆様からのご意見をしっかりと分析をし、2学期以降の学校経営に活かしていきたいと思います。アンケートへのご協力ありがとうございました。

＜生徒・保護者アンケートの結果＞

A:そう思う B:どちらかといえばそう思う C:どちらかといえばそう思わない D:そう思わない									
質問 番号	質 問 項 目	生徒				保護者			
		A	B	C	D	A	B	C	D
1	生徒は、学校に楽しく通っていると思う	201	143	27	6	96	202	21	4
		91.2%		8.8%		92.3%		7.7%	
2	生徒は、前向きに授業に取り組んでいると思う	122	184	48	10	78	212	26	4
		84.1%		15.9%		90.6%		9.4%	
3	先生は、わかりやすい授業に努めていると思う	246	128	5	2	57	236	25	0
		98.2%		1.8%		92.1%		7.9%	
4	学校は、自分の考えをまとめたり、話し合ったり、発表する場面があると 思う	167	169	28	12	52	230	30	0
		89.4%		10.6%		90.4%		9.6%	
5	学校は、時間・あいさつ・言葉づかい等のルールやマナーの大切さ、より 良い生活習慣を指導していると思う	195	172	12	2	71	229	21	2
		96.3%		3.7%		92.9%		7.1%	
6	学校行事や生徒会活動、部活動は生徒にとって充実した活動になっている と思う	207	142	20	6	97	208	18	1
		93.1%		6.9%		94.1%		5.9%	
7	学校は、生徒が将来の職業や進路について前向きに考えられるように、学 年に応じたキャリア教育を行っていると思う	175	144	44	10	46	206	53	2
		85.5%		14.5%		82.1%		17.9%	
8	生徒は、お互いに協力し、行事や生徒会・委員会・学級活動などを活発に 進めていると思う	225	117	22	8	64	244	11	2
		91.9%		8.1%		96.0%		4.0%	
9	学校は、道徳の授業等を通して、人権の尊重や思いやり、道徳的な判断 力・実践力を育てようとしていると思う	190	165	22	3	55	242	19	2
		93.4%		6.6%		93.4%		6.6%	
10	自分の子供は、相手の良いところを見て、仲間やお年寄りに思いやりの心 を持つよう努力していると思う	203	162	11	3	68	235	17	0
		96.3%		3.7%		94.7%		5.3%	
11	学校は、生徒の健康管理や安全に配慮していると思う	258	106	12	3	99	209	10	3
		96.0%		4.0%		96.0%		4.0%	
12	先生はいろいろな問題を見逃さずに対応し、家庭との連絡を密にするとな どもに、生徒からの相談に適切に応じてくれていると思う	223	145	8	3	78	217	28	1
		97.1%		2.9%		91.0%		9.0%	
13	学校は、学校・学年だよりや保健・図書だよりの発行を充実させ、P T Aの会合でも、学校の取り組みを知らせていると思う	221	144	12	4	95	225	5	0
		95.8%		4.2%		98.5%		1.5%	



今年度の取組の重点項目

① 確かな学力の向上

校内研究を充実させ、「やまなしスタンダード」を基本とし、指導法を工夫・改善し、わかる授業を創造する。言語活動の充実やICTの活用等を進めながら「主体的・対話的で深い学び」の授業改善を図る。生徒の良さや可能性を引き出すきめ細かな指導の充実を図り、これからの時代に必要となる資質、能力の向上に努める。

② 心の教育の推進

道徳授業の充実を図り、人権教育を推進しながら生徒一人ひとりを理解し、温かい生徒指導に努める。心を耕す読書活動の推進を行う。各教科と連携しながら、豊かな心の育成をめざし、校種を越えた連携や学校教育活動全体を通じた取組みを推進するなかで、いじめを許さない集団づくりと不登校が生じない環境づくりに努める。

③ 自治的活動や体験的な学習活動の充実

生徒会行事や部活動、豊かな体験活動を通じて自主自律の精神を高める。学校生活の質の向上を目指す。学校行事を創意工夫し、感動体験や連帯感、自尊感情を育てる。

④ 安全確保と危機管理の徹底

学校管理下における生徒・職員の安全確保を最優先していく。危機管理マニュアルの充実と安全を確保するための教育条件整備に努め、万一に備えた危機管理意識を高める。

⑤ 開かれた学校と信頼される学校づくりの推進

学校運営協議会での学校経営方針の承認や、教育活動を公開するとともに学校評価を適切に行い、学校の説明責任を果たす。学校や家庭、地域社会が一体となった教育をめざす。

⑥ 特別支援教育と国際理解教育の推進

特別支援教育の充実を目指し、家庭や関係機関と連携して適切な指導に努める。異なる言語や文化に触れることを通じて、ふるさとに誇りを持ち、地域や世界で活躍できる人材の育成を目指す。